Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/05/17

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.71	-0.02
JPY/THB	0.2688	0.0000
USD/JPY	129.16	-0.06
EUR/THB	36.21	0.06
EUR/USD	1.0434	0.0022
USD/CNH	6.798	-0.002
SGD/THB	24.93	0.03
AUD/THB	24.20	0.12
USD/INR	77.83	0.38
USD Index	104.19	-0.38

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,814.0	5.8
WTI (Oil)	114.20	3.71
Copper	9,238.5	79.5

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,584.38	0.00
NIKKEI (JP)	26,547.05	119.40
DOW (US)	32,223.42	26.76
S&P500 (US)	4,008.01	-15.88
SHCOMP (CN	3,073.75	-10.54
DAX(GER)	13,964.38	-63.55

Bond

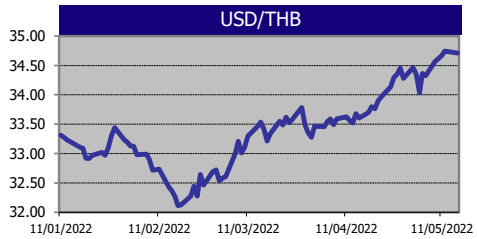
	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.682	0.000
10Y (THB)	3.390	0.000
5Y (USD)	2.826	-0.039
10Y (USD)	2.882	-0.036

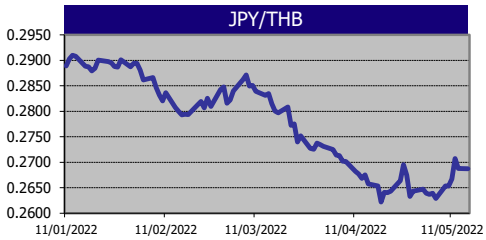
Fund Flow (Overseas Investors)

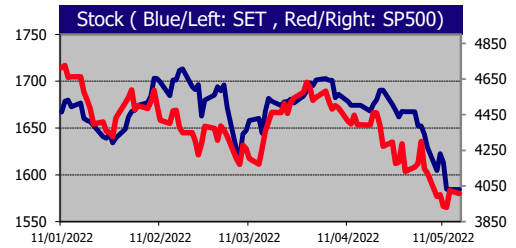
	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,335)	0.0
Bond net flow	(1,129)	0.0

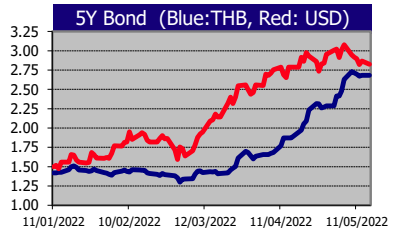
*compared with previous day

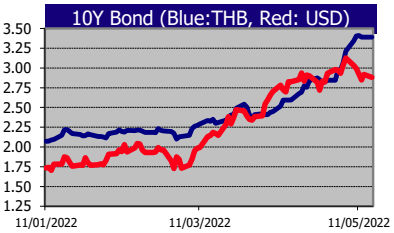
(Source: Bloomberg)

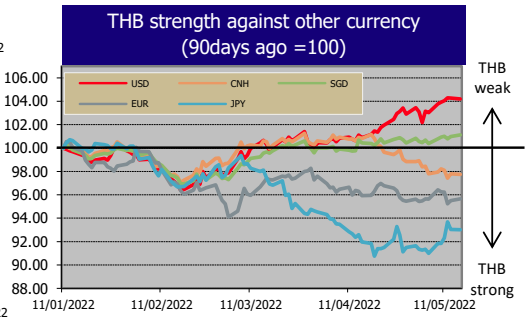


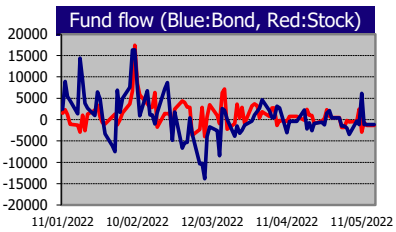


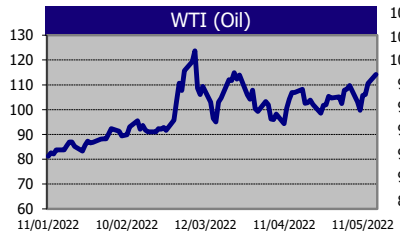












Yesterday's market summary

●ドルバーツ

・ドルバーツは上昇継続。13日は34.70近辺でオープン。オープン前には一時下げる展開も見られたが、リスクオフの展開からバーツ売り地合いが継続。NY時間には34.80近辺まで上昇した後、34.75近辺でクローズした。週明け16日はタイが祝日で休場となる中、バーツ安が継続。中国経済指標の悪化がタイ経済への先行き不安にもつながり、ドルバーツは年初来高値を更新し34.85近辺まで上昇。しかし、参加者が限定的となる中で一段高の展開とはならず、その後は反落に転じ、結局34.70近辺でクローズした。

●ドル円その他

・ドル円は横這い推移。13日は128.60円近辺でオープン。リスクオフの展開から急低下した米金利が反転上昇をたどる中、ドル円もつれ高となり、一時129.45円近辺まで上昇。しかし、黒田日銀総裁から短期間で過度な変動は望ましくないとの発言が見られると、その後は上値を抑えられる展開。週明け16日は129.40円近辺でオープン。中国の経済指標が予想を大きく下回ったことでドル円は売りが優勢となり、一時128.70円近辺まで下落。ロンドン時間参入後は買戻しが優勢となり、129円台半ばまで上昇するも上値は重く、米国の景況感指数が軟調な結果を示したこともあり、ドル円は小幅安の129.10円近辺まで下落してクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

5月12日、タイ中央銀行は外国為替の規制をさらに緩和する計画を明らかにし、緩和措置については5月13日より導入されることがアナウンスされました。大きな変更点としては、国内居住者でKYBの確認がとれている対象先については、経常取引のUnderlying確認が不要になったことに加え、実需のヘッジ期間についても原則1年以内となっていたルールが廃止されることになりました。オフショア企業に対するオンショアクセス取引、タイ国内から国外企業へのTHB建貸付、グループローンにからむ外貨取引については引続きUnderlying確認が求められますが、居住者への為替取引は規制が大幅に緩和されることとなりました。上記規制緩和発表後のバーツ相場の影響はまだ見通しにくい状況でありますが、他のメジャーと同様にオプション市場が価格へ与える影響も考えられ、米国の利上げステージでリスク資産が不安定となる中、バーツ相場の値動きも注視されるところです。今後はe-プラットフォームや為替デリバティブ取引の活性化についても同時に期待が集まるところです。(橋)

The report is prepared for the sole purpose of information only.It is not an invitaion to trade.The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.